

大磯町商工会 景気動向調査

令和5年4月～6月期

大磯町商工会

所在地: 中郡大磯町大磯927-12
電話: 0463-61-0871

協力: 中南信用金庫 経営情報センター

総合	回答企業 48社
----	----------


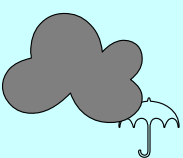
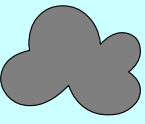

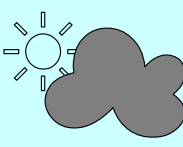
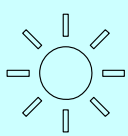
～業況判断D. I. は4. 2と3期連続で上昇！～

今期 の実績	<p>大磯町内における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D. I. は、4. 2（前期比+2. 1）となりました。各D. I. の内容は以下のとおりです。</p> <p>売上額は0. 0（前期比+2. 1）と回復するなか、収益については△10. 9（同△2. 4）と低下しています。原材料・仕入価格は64. 6（同+4. 2）、販売価格についても35. 6（同+1. 6）と、ともに上昇しています。設備投資実施企業の割合は13. 2%（同+1. 3）。なお、設備の状況は△7. 1（同+6. 9）と、卸・小売業で不足となり、人手過不足についても△21. 3（同△2. 5）と、卸・小売業、サービス業、建設業で不足となっています。</p>
-----------	--


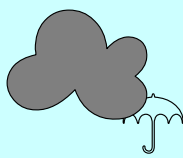
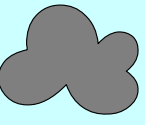


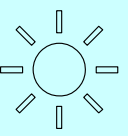





～予想業況判断D. I. は△4. 3の見通し！～

来期 の見通し	<p>来期の業況判断D. I. は、△4. 3（今期比△8. 5）となりました。各予想D. I. の内容は以下のとおりです。</p> <p>来期の業況判断D. I. は、製造業、卸・小売業、建設業で今期より低下する見通しです。売上額は8. 9（今期比+8. 9）と上昇する見通しであり、収益については△9. 1（同+1. 8）とマイナス域ながら改善に向かう見通しです。</p>
------------	--

【業種別天気図】（今期分）

総合	製造業	卸・小売業	サービス業	建設業	不動産業
					
↓	↓	↓	↓	↓	↓

【業種別天気図】（来期分）

						
好調 ←						→ 低調

製 造 業		業況判断D. I. △16.7	予想業況判断D. I. △33.3	回答企業6社
今期の実績	<p>～業況判断D. I. は△16.7(前期比+33.3)とマイナス域ながら改善に向かう！～</p> <p>各D. I. は、売上額は△16.7(前期比±0.0)とマイナス域が続くなか、収益については△20.0(同+30.0)とマイナス域ながら改善に向かっています。原材料・仕入価格は100.0(同+33.3)と上昇感が強まり、販売価格についても20.0(同+20.0)と上昇しています。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示し、前期比残業時間は0.0(同△16.7)と増加が止まっています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は0.0%(同±0.0)となっています。</p>			
来期の見通し	<p>～予想業況判断D. I. は△33.3(今期比△16.6)の見通し！～</p> <p>予想D. I. は、売上額は△33.3(今期比△16.6)、収益についても△40.0(同△20.0)と、ともに低下する見通しです。原材料・仕入価格は83.3(同△16.7)、販売価格についても20.0(同±0.0)と、ともに上昇が継続する見通しです。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同±0.0)です。</p>			
卸・小売業		業況判断D. I. △5.0	予想業況判断D. I. △10.0	回答企業20社
今期の実績	<p>～業況判断D. I. は△5.0(前期比△20.0)とマイナスに転じる！～</p> <p>各D. I. は、売上額は△10.0(前期比±0.0)とマイナス域が続くなか、収益についても△21.1(同△16.1)と低下しています。原材料・仕入価格は65.0(同△5.0)、販売価格についても47.4(同△10.5)と、ともに上昇が継続しています。人手過不足は△26.3(同+13.7)と不足感が和らぎ、前期比残業時間は0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。設備の状況は△16.7(同△0.9)と不足を示し、設備投資実施企業割合は16.7%(同+6.1)となっています。</p>			
来期の見通し	<p>～予想業況判断D. I. は△10.0(今期比△5.0)の見通し！～</p> <p>予想D. I. は、売上額は0.0(今期比+10.0)と回復する見通しとなるなか、収益については△26.3(同△5.2)と低下する見通しです。原材料・仕入価格は52.6(同△12.4)、販売価格についても36.8(同△10.6)と、ともに上昇が継続する見通しです。設備投資実施予定企業割合は26.3%(同+9.6)です。</p>			
サービス業		業況判断D. I. △12.5	予想業況判断D. I. 0.0	回答企業8社
今期の実績	<p>～業況判断D. I. は△12.5(前期比+12.5)と3期ぶりに回復に向かう！～</p> <p>各D. I. は、売上額は△25.0(前期比△10.7)、収益についても△25.0(同△10.7)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は37.5(同+12.5)、販売価格についても37.5(同+25.0)と、ともに上昇しています。人手過不足は△25.0(同△25.0)と不足を示し、前期比残業時間は△25.0(同±0.0)と減少を示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は0.0%(同△14.3)となっています。</p>			
来期の見通し	<p>～予想業況判断D. I. は0.0(今期比+12.5)の見通し！～</p> <p>予想D. I. は、売上額は14.3(今期比+39.3)とプラスに転じる見通しであり、収益についても0.0(同+25.0)と回復する見通しです。原材料・仕入価格は42.9(同+5.4)、販売価格についても42.9(同+5.4)と、ともに上昇する見通しです。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同±0.0)です。</p>			
建設業		業況判断D. I. 30.0	予想業況判断D. I. 0.0	回答企業10社
今期の実績	<p>～業況判断D. I. は30.0(前期比±0.0)と7期連続してプラス域に！～</p> <p>各D. I. は、売上額は30.0(前期比△10.0)とプラスを維持するなか、収益については0.0(同△20.0)と上昇が止まっています。原材料・仕入価格は90.0(同±0.0)と高騰が続くなか、販売価格についても33.3(同△6.7)と上昇しています。人手過不足は△30.0(同△20.0)と不足が強まり、前期比残業時間は△10.0(同△10.0)と減少を示しています。設備の状況は0.0(同+30.0)と不足が解消され、設備投資実施企業割合は25.0%(同+5.0)となっています。</p>			
来期の見通し	<p>～予想業況判断D. I. は0.0(今期比△30.0)の見通し！～</p> <p>予想D. I. は、売上額は37.5(今期比+7.5)、収益についても11.1(同+11.1)と、ともに上昇する見通しです。原材料・仕入価格は88.9(同△1.1)と高騰が継続する見通しであり、販売価格についても37.5(同+4.2)と上昇する見通しです。設備投資実施予定企業割合は12.5%(同△12.5)です。</p>			
不動産業		業況判断D. I. 50.0	予想業況判断D. I. 50.0	回答企業4社
今期の実績	<p>～業況判断D. I. は50.0(前期比+50.0)と好調！～</p> <p>各D. I. は、売上額は50.0(前期比+75.0)、収益についても50.0(同+75.0)と、ともにプラスに転じています。仕入価格は0.0(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と、ともに変化がありません。資金繰りについては0.0(同△25.0)と変化がないことを示しています。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示し、前期比残業時間は0.0(同△25.0)と増加が止まっています。</p>			
来期の見通し	<p>～予想業況判断D. I. は50.0(今期比±0.0)の見通し！～</p> <p>予想D. I. は、売上額は50.0(今期比±0.0)、収益についても50.0(同±0.0)と、ともに増加が続く見通しです。仕入価格は0.0(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と、ともに変化がない見通しです。</p>			